

群馬県議会だより

第91号

題字は、群馬県立利根実業高等学校1年生 書道部 河合 悠真さんの書道作品です。

発行●群馬県議会 編集●県議会図書広報委員会
〒371-8570 前橋市大手町1-1-1 ☎027-226-4131(政策広報課)



後藤 克己



伊藤 裕司



橋爪 洋介

高崎市 定数9



松本 基志



岸 善一郎



中島 篤



鈴木 敦子



追川 徳信



高井俊一郎



亀山 貴史



相沢 崇文



井田 泰彦

桐生市 定数3



八木田恭之



穂積 昌信



薬丸 潔



あべともよ

太田市 定数5



今泉 健司



矢野 英司



秋山健太郎

みどり市 定数1

富岡市 定数1



森 昌彦



川野辺達也



久保田順一郎

邑楽郡 定数3



井田 泉

佐波郡 定数1



星野 寛

利根郡 定数1



入内島道隆



萩原 渉

吾妻郡 定数2



牛木 義

甘楽郡 定数1



大林 裕子

北群馬郡 定数1



酒井 宏明



水野 俊雄



狩野 浩志



中沢 丈一

前橋市 定数8 (欠員1)



本郷 高明



小川 晶



安孫子 哲



加賀谷富士子



大和 勲



井下 泰伸

伊勢崎市 定数5 (欠員1)



泉沢 信哉



斉藤 優

館林市 定数2 (欠員1)



金子 渡



星名 建市

渋川市 定数2



金井 康夫

沼田市 定数1



伊藤 清



岩井 均



金沢 充隆

安中市 定数2



神田 和生

藤岡市・多野郡 定数2



2022
本年も県民の皆さまの
ために頑張ります



©群馬県 くんまちゃん

あけまして
おめでとう
ございます



群馬県議会議員選挙区別 (定数50名 現員47名 令和3年12月16日現在)



新年のごあいさつ

群馬県議会議長

井田 泉

明けましておめでとうございます。

令和4年の新春を迎えるに当たり、県民の皆さまに、県議会を代表して、謹んで年頭のごあいさつを申し上げます。

昨年も新型コロナウイルス感染症の流行が続き、本県においても、長期間にわたって「緊急事態宣言」や「まん延防止等重点措置」が適用されるなど、大変な1年となりました。この間、コロナと直接対峙し、最前線で御尽力いただいた医療従事者の皆様をはじめ、感染拡大防

止に御協力いただいた県民・事業者の皆さまに、心から感謝を申し上げます。

多くの皆さまが苦境に立たされる中、各方面で感染拡大防止のための懸命の努力がなされたことで、ようやく一定程度、感染状況が落ち着くところとなり、今後は、万一の第6波の到来に備えた医療提供体制の充実・強化とともに、コロナ禍により傷んだ社会経済活動を立て直すことが求められてくるものと存じます。

県議会といたしましても、各党派の協力のもと、引き続き、感染拡大に歯止めをかけるための対策や、ワクチン接種の促進、医療提供体制の整備を進めるとともに、力強い経済の再生とさらなる飛躍に向け、関係機関との連携を図りながら、全力で取り組んでまいります。

さて、県議会では、現在、ICT化への取組を積極的に進めているところです。全議員にタブレット端末を貸与し、令和3年第3回前期定例会から委員会においてペーパーレスによる会議運営を開始したほか、第3回後期定例会からは、これを本会議にも拡大しました。また、オンラインによる会議の開催や調査の実施にも取り組んでおり、今後もデジタル技術を活用した議会活動の充実を図ってまいります。

新たな年を迎え、二代表制の一翼を担う県議会の役割はますます重要になってくるものと存じます。県民の皆様のご信頼と期待に応えられるよう、さらなる議会改革に取り組むとともに、安心・安全で活力ある群馬県の実現に向け、全力を尽くしてまいります。

質疑及び一般質問

令和3年11月29日、30日、12月2日に開催された質疑及び一般質問では、次の議員が質問を行いました。

質疑及び一般質問の映像はこちら



○質疑及び一般質問の中から一部を掲載します。

11月29日(月)



◎県土整備予算等について

自由民主党 星名 建市

Q 令和4年度当初予算の編成に当たり、今後の国補正予算の活用も含めて、社会基盤整備のための県土整備予算、公共事業予算に対する知事の所見を伺います。

A 国の補正予算は財源的にも有利であり、必要性を検討した上で、これまで以上にしっかりと活用してまいります。令和4年度当初予算編成に当たっては、10年間の投資総量という観点も踏まえつつ、年度ごとに大きく変動することのないよう工夫をしながら、必要な公共事業予算を確保していきたいと考えています。



◎施設園芸セーフティネット構築事業の申請状況及び支援について

リベラル群馬 加賀谷 富士子

Q 令和3年度の県内の申請状況及び県の支援体制について伺います。

A 施設園芸セーフティネット構築事業は、燃油価格高騰の影響を受けにくい経営への転換を目的として、創設された国庫事業です。令和3年度における申請状況は、農協及び生産組織10団体から申請を受けており、農業者数としては247戸になります。引き続き申請を呼びかけるほか、生産現場からの意見を踏まえ、より利用しやすい事業となるよう、基準の緩和など国に事業内容の見直しを要請してまいります。



施設園芸 (シクラメン)



◎全庁を挙げた脱炭素社会に向けた組織作りについて

自由民主党 大和 勲

Q 「ぐんま5つのゼロ宣言」の宣言2「温室効果ガス排出量ゼロ」を達成するため、行政の縦割りを排除し、全庁を挙げた組織を構築すべきと考えますが、いかがでしょうか。

A 県では、2030年度の温室効果ガス排出量を2013年度比で50%削減するという高い目標を掲げています。目標を突破するには、あらゆる政策分野において、脱炭素を主要課題として位置付け、施策の実行に全力で取り組む必要があると考えています。来年度に向け、効果的・効率的に推進するための体制や仕組みについて、関係部局と協議・検討しているところです。



◎衆議院小選挙区の区割り見直しについて

令明 井田 泰彦

Q 本県では5つの市で、衆議院小選挙区が2つに分かれており、一体感の阻害や選挙事務の複雑化などの弊害が生じています。発信力のある知事に分割早期解消の声を上げていただきたいと思いますが、いかがでしょうか。

A 小選挙区の区割りは、選挙区間の人口均衡など様々な要素を総合的に判断して、国会で決定されますが、地域の視点からは、できる限り市町村の単位によることが望ましいと考えます。区割り見直しの際に意見聴取があれば分割解消を要望するなど、早期解消のためにどうすべきか考えていきたいと思っております。

11月30日(火)



◎野菜王国ぐんまの一層の強化について

自由民主党 岸 善一郎

Q 野菜振興における重点品目と具体的な取組について伺います。

A 面積や出荷量が多く、戦略的に重要な「きゅうり・トマト・なす・いちご・キャベツ・ほうれんそう・レタス・ねぎ」を重点8品目に位置付けています。施設・機械整備やスマート農業支援などの産地対策、G-アナライズPRチームによるブランド化などの販売・消費対策、価格下落時に補給金を交付する野菜価格安定制度などのセーフティネット対策に取り組み、生産者・関係団体と一体となり、「野菜王国ぐんま」の強化に努めてまいります。



出荷量日本一になったほうれんそう



◎特別支援学校の1人1台端末の配置について

公明党 水野 俊雄

Q 特別支援学校高等部にタブレット端末を整備することにより、早急に全ての児童生徒へ1人1台端末を実現すべきと考えますが、いかがでしょうか。

A ICT機器は障害のある生徒の学習や生活の困難さを補う有効なツールですが、障害の状態や学びの内容は一人一人異なるため、生徒に最適な機器の選択や活用方法の工夫が求められます。高等部ではICT機器購入費は特別支援学校就学の必要経費として補助金の対象となりますので、制度を周知し本人及び保護者のニーズに合わせた活用を進めてまいります。



◎県産農畜水産物の販売促進方法について

自由民主党 今泉 健司

Q 県産農畜水産物の販売促進を図るため、ライブコマース(※)などを行って、知事の発信力を活用していくべきと考えますが、いかがでしょうか。

A これまで、コロナ禍で中止していた知事のトップセールスを再起動させ、企業のトップと私自身が会談して連携を図り、先頭に立って販路拡大に取り組んでまいります。また、新たなPR方法として注目している「ライブコマース」などを活用し、前例にとらわれることなく、県産農畜水産物の魅力をしっかり発信してまいります。



◎学校教育現場における屋外活動時の紫外線対策について

自由民主党 牛木 義

Q 学校教育現場における屋外活動時の紫外線対策の取組について伺います。

A 子どもたちにとって、紫外線に対する正しい知識の下、紫外線の浴び過ぎに注意しながら活動することが大切であると考えています。各学校では、紫外線の強い時間帯を避けることや体育館等への活動場所の変更のほか、日焼け止めの使用など個人差に応じた適切な紫外線対策が行われています。体育や部活動、地域のスポーツ活動等において適切な対応がなされるよう、市町村教育委員会や関係部局とも連携して取り組んでまいります。

12月2日(木)



◎県内製造業(輸送機器関連)について

自由民主党 秋山 健太郎

Q カーボンニュートラル推進が県内製造業(輸送機器関連)に与える影響と今後の取組の方向性について、知事の考えを伺います。

A 環境と調和した事業活動が不可欠となり、事業の見直しや構造転換が迫られています。これまで築き上げた独自の技術をさらに深化させつつ、DXにより新たなビジネスや付加価値を生み出す「ハイブリッドな経営」により、時代の変化に柔軟に対応することが必要です。今後はIT関連企業やスタートアップなどの力も借り、多様な「知」を群馬に呼び集め、県内産業の発展を支援してまいります。



◎ハラスメント防止対策について

リベラル群馬 八木田 恭之

Q 知事部局におけるハラスメント防止に係る取組状況と今後の対応について伺います。また、外部の相談窓口を設置することも有効だと考えますが、いかがでしょうか。

A 全職員向けのハンドブックを作成するとともに、研修等を通じて周知徹底を図っています。相談体制については、庁内に多様な窓口を設けているほか、外部のメンタルヘルス相談窓口においても受け付けています。今後、さらに実効性のある対策を講じ、職員が安心して働くことができる組織を実現してまいります。



◎ジビエの活用に向けた出荷制限解除について

自由民主党 相沢 崇文

Q ジビエは地域のブランド力強化のための大きなリソースの一つであり、その活用を図るため、野生鳥獣肉の出荷制限解除を進めるべきと考えますが、いかがでしょうか。

A 処理加工施設単位の出荷制限の解除では、県が定めた出荷・検査方針により、野生鳥獣肉の全頭検査体制を整備した場合、基準値を下回ったものを出荷することができるとされており、この一部解除の方法が現実的です。出荷・検査方針の策定や国との調整などにより、ジビエの利活用に主体的に取り組む市町村を支援したいと考えています。



シカ肉を使ったジビエ料理



◎利根川新橋の架橋について

自由民主党 久保田 順一郎

Q 千代田町と熊谷市を結ぶ利根川新橋の架橋に向けた取組状況について伺います。

A ルート選定において最大の課題となっていた妻沼グライダー滑空場の移設について、群馬県、埼玉県及び熊谷市の3者で調整を進めています。また、ルートが利根川の堤防強化対策事業の区間に含まれることから、国との調整も進めています。新たな県土整備プランでは、この新橋を「着手に向けて検討する事業」と位置付けており、引き続き、埼玉県と連携しながら、計画の熟度を上げるよう努力してまいります。

※ライブコマース…オンライン上でのライブ配信で、消費者と双方向でつながり、商品の魅力の紹介と物販を組み合わせた販売手法のこと。

積極的な委員会活動を行っています。

決算特別委員会は、一般会計、特別会計、公営企業会計の決算等について審査を行うために設置し、前年度における予算の執行状況を審査します。また、決算の審査結果を現年度の予算執行や来年度の予算編成に生かしていく重要な役割も担っています。令和2年度決算に係る審査の参考とするため、現地調査を行った様子を紹介します。

委員会の活動状況
についてはこちら



総務企画分科会

主査：穂積昌信、副主査：亀山貴史
委員：久保田順一郎、後藤克己、斉藤優、大林裕子

令和3年10月15日（金）
県立館林美術館（館林市）

新型コロナウイルス感染症による一時休館などの影響を受けた中で、令和2年度に4回の企画展や学校との連携事業などを実施した県立館林美術館について調査を行いました。



県立館林美術館での調査の様子

健康福祉分科会

主査：泉沢信哉、副主査：秋山健太郎
委員：星名建市、酒井宏明、金子渡、薬丸潔
本郷高明、森昌彦

令和3年10月19日（火）
県立ぐんま学園（前橋市）

家庭環境などにより生活指導が必要な児童等を入所させ、生活面・学習面など多面的な指導で自立を支援するほか、退所した児童に対し相談・支援を行っている県立ぐんま学園について調査を行いました。



県立ぐんま学園にて

環境農林分科会

主査：今泉健司、副主査：牛木義
委員：星野寛、狩野浩志、小川晶、井田泰彦
矢野英司、相沢崇文

令和3年10月19日（火）
①農業技術センター中山間地園芸研究センター（沼田市）

中山間地域の園芸産地の発展のため、品種育成や栽培技術の開発に取り組んできた農業技術センター中山間地園芸研究センターについて調査を行いました。



農業技術センター中山間地園芸研究センターにて

②川場村役場（利根郡川場村）

増加する野生動物による農業被害に対し、広域的な侵入防止柵の整備や新規狩猟免許取得者への経費支援による対策を講じるとともに、将来的な獣肉の利活用に向けた取組も進めている川場村について調査を行いました。

産経土木分科会

主査：大和勲、副主査：松本基志
委員：岩井均、水野俊雄、萩原渉、川野辺達也
八木田恭之、入内島道隆、高井俊一郎
金沢充隆

令和3年10月18日（月）
①Park-PFI スターバックスコーヒー敷島公園店（前橋市）

Park-PFI（公募設置管理制度）により、令和2年3月に正田醤油スタジアム群馬南側の第一駐車場にオープンしたスターバックスコーヒー敷島公園店について、オープン後の利用状況や事業効果を調査しました。

②上信自動車道 金井IC～箱島IC（吾妻郡東吾妻町）

令和2年6月に金井ICから箱島ICまでの約7.2kmが開通した上信自動車道について、安全・安心の向上や交通混雑の緩和等の整備効果を調査しました。



上信自動車道の説明を受ける様子

③伊香保温泉「古久家」・「お宿 玉樹」（渋川市）

独自のマニュアルを策定し、地域一丸となって最大限の新型コロナウイルス感染症予防対策に取り組んでいる伊香保温泉について、コロナ禍における各宿泊施設の取組等を調査しました。

④県央第一水道事務所（北群馬郡榛東村）

県央地区の2市1町1村に1日最大16万立方メートルの水道用水を供給している県央第一水道について、事業効果向上に向けた取組等を調査しました。

文教警察分科会

主査：伊藤清、副主査：神田和生
委員：中沢丈一、橋爪洋介、中島篤、あべともよ
金井康夫、加賀谷富士子

令和3年10月18日（月）
①県立藤岡特別支援学校（藤岡市）

平成30年度に高等部が設置され、令和2年8月に新校舎の供用が開始された県立藤岡特別支援学校の施設整備事業等について調査を行いました。



県立藤岡特別支援学校での調査の様子

②鑑識科学センター（前橋市）

犯罪現場から採取した資料の鑑定や検査、実験等により、科学的な面から捜査支援を行っている鑑識科学センターについて、施設の活用状況等を調査しました。

若者の政治への関心を高める取組

ガチかける
GACHi高校生×県議会議員
～政治を知らなきゃソンをする！～を開催



令和3年11月4日、議長と3人の議員が桐生高等学校を訪問し、1年生323人と意見交換等を行いました。

議員が政治や選挙の仕組みをクイズを交えて分かりやすく解説した後、生徒からの質問に丁寧に答えました。

この取組は平成29年に始まり、今回が通算34回目の開催となりました。今年度は、同校をはじめ県内17校の2,521人から申し込みをいただきました。2月上旬にかけて順次実施してまいります。



参加生徒の感想

▶桐生高等学校1年 星野 百香さん（写真中央）
議員さんの話を聞いて、普段考えることがなかった政治について、改めて考えるきっかけになったのでとても良かったです。18歳になって選挙権を得たら、自分も積極的に政治に参加していきたいと思っています。



参加議員の感想

▶群馬県議会 井田 泉 議長
「議会とはどういうものか」、「議員とはどういう人たちがやっているのか」ということを若い方に少しでも分かっていただき、興味を持っていただくことにより、投票率が向上することを願っています。



第3回前期定例会(決算審査)のあらまし

◇10月13日以降の前期定例会(決算審査)について、お知らせします。
 決算特別委員会(10月12日設置)では、10月15日、18日、19日に分科会ごとに現地調査や審査が行われました。また、10月26日には各分科会主査から報告を受けた後、総括質疑を行いました。
 11月1日の本会議では、決算特別委員会の審査結果について委員長から報告が行われた後、討論と採決が行われ、**決算に関する4議案**は全て**可決・認定**されました。

第3回後期定例会のあらまし

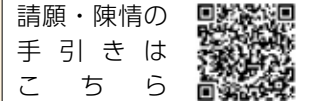
◇第3回後期定例会は、11月24日から12月14日までの会期としていましたが、「新型コロナウイルス感染症対策等」について審議するため、会期を2日間延長し、12月16日までの23日間にわたって開催しました。

【議案】
 11月24日には、知事から、新型コロナウイルス感染症対策費6億7,300万円を含む一般会計補正予算案や職員の期末手当の引き下げに関する条例案など、**計20議案**が提出されました。
 また、12月14日には、新型コロナウイルス感染症対策やワクチンの3回目接種体制の確保、防災・減災、国土強靱化等の公共事業に係る**283億9,300万円**の一般会計補正予算案など**4議案**が提出されました。
 議会からは、委員会提出議案として、条例案1件、意見書案4件の**計5議案**が発議されました。

【質疑及び一般質問】
 12人の議員による質疑及び一般質問のほか、12月14日には、一般会計補正予算案について**3人**の議員が質疑を行いました。

【常任委員会・特別委員会】
 各常任委員会、各特別委員会が開催され、付託議案や所管する事項などについて審査・調査しました。

【議決】
 採決は11月24日、29日、12月14日及び16日に行われました。
 知事から提出された議案は、全て**可決・同意**されました。委員会から発議された**5議案**は、いずれも**可決**されました。また、**17件の請願**が採択(趣旨採択を含む)されました。



◇**可決された主な議案**
 ○**令和3年度群馬県一般会計補正予算(第15号)**
 新型コロナウイルス感染症対策やワクチンの3回目接種体制の確保、防災・減災、国土強靱化等の公共事業に係る予算を増額しようとするもの
 ○**県議会議員の議員報酬等支給条例の一部を改正する条例(議会運営委員会発議)**
 期末手当の改正を行おうとするもの

◇**可決された意見書**
 ○**新型コロナウイルス感染症対策における有事の医療提供体制と平時の医療提供体制を両立維持するための財源確保を求める意見書**
 ○**旧姓の通称使用の拡大を図り、改姓による不便や不利益の解消を求める意見書**
 ○**交通安全施設整備に向けた財源確保等に関する意見書**
 ○**コロナ禍による米の価格下落及び需給の改善に関する意見書**

トピックス Topics

◎全国都道府県議会議長会表彰状の伝達などが行われました



受賞した8名の議員

12月14日、在職30年以上の議員と10年以上の議員に対して、全国都道府県議会議長会表彰状の伝達が行われました。また、議会から顕彰状が授与され、知事から感謝状が贈呈されました。

受賞者

- | | |
|-------------|----------|
| (議員在職30年以上) | 酒井 宏明 議員 |
| 中沢 丈一 議員 | 金井 康夫 議員 |
| (議員在職10年以上) | 金子 渡 議員 |
| 岸 善一郎 議員 | 安孫子 哲 議員 |
| 井下 泰伸 議員 | 小川 晶 議員 |

議員異動のお知らせ

令和3年12月16日現在

追川 徳信 議員 友信会
 鈴木 敦子 議員 リベラル群馬
 大林 裕子 議員 裕心会 → 自由民主党(令和3年11月15日付)

令和3年10月31日高崎市選挙区の補欠選挙で当選

県議会では、弔電を自粛する申し合わせを行っています。

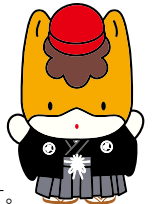
公職選挙法により、議員が選挙区内の人や団体に対し、年賀状等のあいさつ状(答礼のための自筆によるものは除く。)を出すことは禁止されています。

- ◎「県議会だより」は年4回発行しています。
次号は、令和4年4月3日(日)発行予定です。
- ◎「県議会だより」についてのご意見を政策広報課までお寄せください。
☎ 027-897-2891 FAX 027-221-8201
✉ giseisaku@pref.gunma.lg.jp

令和4年第1回定例会のご案内

会期は2月16日から3月18日の予定です

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、テレビやインターネットによる中継をご覧ください。



◎**本会議・委員会開催日程** ※会期は予定ですので、変更される場合もあります。

月日	曜日	議事予定	月日	曜日	議事予定
2月16日	水	本会議 (開会・提案説明)	3月8日	火	本会議 (委員長報告・議決(3年度関係))
22日	火	本会議 (党(会)派代表による質疑及び一般質問)	10日	木	常任委員会 (4年度関係)
24日	木	本会議 (質疑及び一般質問)	11日	金	特別委員会
28日	月		15日	火	
3月1日	火	常任委員会 (3年度関係)	18日	金	本会議 (委員長報告・議決・閉会)

(開会はおおむね午前10時からです)

◎県議会中継

テレビ ★群馬テレビ 午前10時～〈生中継〉

◆本会議(質疑及び一般質問)をご覧ください。

インターネット ★県議会ホームページ「議会中継」〈生中継〉〈録画〉

◆本会議の全日程をご覧ください。

スマートフォンやタブレットは
こちらからご覧ください。



◎**県議会だよりはスマートフォン等で**ご覧になれます。



◎**過去の県議会だよりは**こちらからご覧ください。



県議会ホームページ 群馬県議会 検索

県議会の最新情報は公式SNSでも発信しています。

